

# 虹の大樹

JAさっぽろコミュニケーションマガジン  
「にじのたいじゅ」

2025年  
新春号  
NO.314

協同組合という  
虹のもと、  
大都市に深く  
根を張りそびえる  
大樹のような  
JAで  
ありたい――

今月の特集

特集1 第31回JA北海道大会

特集2 新春特集 絵本と一緒に開く、新年の扉



長芋の収穫作業

Photo by SOGA Takahiro





# 継承と探求心 時代に寄り添いながらつくる、 伝統の長芋

石狩花畔地区組員 なか た なおゆき 中田 直幸さん

小雪がちらちらと舞い、身体の芯まで寒さが染み渡る初冬。長芋の収穫期を迎えた、石狩市生振の中田農園を訪ねた。

## 地の利を活かした生産 探求心で臨む

石狩市生振は、茨戸川と治水事業で昭和初期に完成した石狩川に周囲をぐるりと囲まれた平野に数多くの畑が広がる。中田農園は、ひと際目を引くオレンジ色の倉庫で父親の代から直売を行なっている。

かつて水田地帯だった生振では、転作作物として砂地の利を活かした作物を熟考し、根菜を作り始めた歴史がある。長芋は特に水はけに優れた砂地との相性が良く、形も良く育つ。日中は高温、夜間は低温、その寒暖差が石狩産長芋の美味しさの秘訣だという。

中田さんは、会社員を経て20年前に親元就農。4年前には13軒が加入する長芋部会の部会長に就任した。農業機械を扱った会社員時代の経験を活かし、農機具の点検・修理は自ら行なう。

「昔から考えるのが好きで。修理は機械のお医者さんみたいだし、壊れた原因や壊れなくな

る方法を考えるのも楽しいです」

農作業に関しても、常に「考える」ことを止めない。その一例が、ロング肥料の有効性を検証すること。肥料が流れやすい砂地でも、温度や土壌のpHに左右されないと言われる緩効性肥料は有効なのか。より良くなる方法を模索する探求心は、人一倍だ。

## 2年を費やす理由は

長芋は一般的に、切った長芋を春に種芋として植え、初冬に収穫する。しかし中田農園では、「長芋の赤ちゃん」と言われる「ムカゴ」を植え、種芋を作るところから始め、1年かけて栽培した種芋で、翌シーズン長芋を作る。

「長芋は病害に弱く、病害はDNAで遺伝して、何世代にも引き継がれます。種苗会社で管理栽培されたムカゴで作る種芋は、病気に強い。手間や費用が掛かってよりリスクを軽減でき、増収を期待できるんです」

畑に雪が残る3月、除雪後、





1



2



3



4



5

1. 取材日はベテランのパート従業員2人の他、息子さん2人と甥っ子さんが収穫作業を手伝っていた 2. 「今年みたいに長芋がたくさん採れる年は楽しいね。お客さんも喜んでくれるから頑張れるの」と母のアヤ子さん(左)。アヤ子さんに元気をもらいたいと会いに来る古参のお客さまも多い。(右)は妻のみどりさん 3. 掘り出してみないと出来栄えが分からず毎年ハラハラするそう 4. 長芋を植えた列と列の間の中央部分に大型機械で溝を掘り、両サイドの長芋を手作業で慎重に掘り起こす 5. 石狩市で元祖と言われている中田農園の直売所は、道道508号矢白場札幌線沿いにある

土の中から越冬した子芋を掘り出す。ハウス内で20〜25日間、子芋を腐らせないように、徹底した温度管理で芽出し作業を行う。これが1番気を遣う作業だという。

定植後、11月までじっくり育てられた長芋は、傷がつかないように慎重に掘り起こし、1本1本砂を落とす。そして選別後に箱詰め作業を行ない、ようやく出荷の日を迎える。

「栽培期間が長いので、大雨や台風の被害を受けることも少なくありません。今年は夏場の日照のおかげで、大きな規格の長芋が多い。なかなかの出来です」掘り起こされた長芋に触れながら、自信を覗かせた。

### 直売所での会話から 求められるものを

約13haの畑では、長芋、ゴボウ、大根、小麦を中心に、野菜や花卉など多品種を栽培。倉庫で直売を行なうほか、地物市場「とれのさと」や札幌市場にも出荷している。

「父が35年以上前に直売を始めた当時は、今より小さな規模の無人販売で。あの頃はまだ直

売所がなく、先駆けでした」徐々に規模を拡大し、倉庫の一角で営む現在の姿に。営業は毎年3月下旬から11月まで。母のアヤ子さんと妻のみどりさんが店番を担う。

「直売所は、生の声を聞けるので励みになります。生産過程を説明する中で苦労を知ってもらえたり、会話の中から求められているものが分かったり、ヒントをもらったり」

花卉栽培を始めたのも、きっかけは直売。茨戸霊園が近くにあり、彼岸や盆の時期、花はないかとよく聞かれた。要望に応えたい。対面販売が使命感に繋がっている。

今後の展望を尋ねると、返ってきた答えは――

「父から代々受け継いできたものを絶やさないように、親から習ったことと、時代に合わせた栽培技術の併用で省力化も目指しつつ、近年の気象条件も考慮しながら、お客様に喜んでもらえるものを安定的に作り続けていきたい」

穏やかな口調ながらも、揺るがない想いが詰まったその言葉に、外の寒さを忘れた。

# 謹んで新年の御祝詞を 申し上げます



謹賀新年  
代表理事組合長 軽部 幹夫

あけましておめでとうございます。  
組合員の皆さまにおかれましては、幸多き新春をご家族とともに迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素よりJAさっぽろの事業運営に格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は元日から大きな災害が起る年明けとなりました。被災された方々には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興がなされることを願うばかりです。

そして、8月には『令和の米騒動』とも言われたコメ不足が発生しました。店頭からお米が消える異常な状態は新米の流通により解消へ向

かいましたが、例年に比べ大幅に上昇した米価への関心が高まっています。更なるコメ離れを招かぬよう、適正な価格形成が持続可能な食料生産に繋がることを、消費者に理解いただくのがこれからの課題であると感じております。

そのような中、管内の農業は、暖春により農作業が順調に進み作物の生育も例年より早かった一方、干ばつや高温の影響により収量減となっていました。概ね平年作にて出来秋を迎えることができました。改めて生産者のご苦勞に対し敬意と感謝の意を表します。さて、昨年5月に『食料・農業・農村基とも呼ばれる『食料・農業・農村基

本法』が四半世紀ぶりに改正されました。国民一人一人の「食料安全保障」を基本理念の中心とした今回の改正では、食料の価格形成において、食料システムの関係者（農業者・食品事業者・消費者）により、食料の持続的な供給に対する合理的な費用を考慮することとされました。長期にわたる物価上昇局面が続く中、飼料・肥料の価格も高止まりしており、生産コストの上昇分を販売価格へ適切に反映し農業所得を確保するためには、組合員皆さまのお力添えが必要です。組合員とJAが一体となり、農業や食に対する理解を求め、消費者の行動変容につなげていきたいと思います。

JAグループは、昨年10月に第30回JA全国大会を開催し、「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力」協同活動と総合事業の好循環」をめざすことを共通の意思として大会議案を決議いたしました。また、北海道でも11月に第31回JA北海道大会が開催され、将来ビジョン『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』を創り上げるため、食料安全保障の強化と農業所得の確保、持続可能な北海道農業の確立な

ど3議案を決議いたしました。JAさっぽろにおいても、新年度から始まる第6次中期3カ年経営計画および次期地域農業振興計画に本大会の決議事項を反映し、実践していく所存であります。

令和7年度は新たに策定した地域農業振興計画および中期3カ年経営計画の実践初年度となります。組合員皆さまから寄せられた貴重なご意見を反映させたこの計画のもと、新生「JAさっぽろ」となって得た経営資源を存分に活用し、経営理念および経営ビジョンの実現に向け、役員一同、札幌と石狩の農業の振興に尽力してまいります。

本年も組合員の皆さまがご家族とともにご健勝で、希望溢れる一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

代表理事副組合長 須合 経一

専務理事 丸岡 晃

常務理事 水嶋 仁光

常務理事 氏家 暢

代表監事 荒井 和哉

常勤監事 長縄 道弘

参事 浅井 琢

外役職員一同



# 令和7年の年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会  
代表理事会長 樽井 功

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さまにおかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆さまが一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます。次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも早く進んでおりました。しかしながら、夏場は猛暑・豪雨による記録的な高温多湿の

影響を受け、各作物等の収量および品質に影響が出た年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

昨年には、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され、現状に即した基本理念の見直しと、「食料安全保障の抜本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」等の実現が盛り込まれました。政府は、初動5年間を農業構造転換集中対策

期間と位置づけ、施策を集中的に実行するとともに、今年3月に食料・農業・農村基本計画を策定するべく引き続き検討を進めております。

J Aグループ北海道としては、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立のために、農地の確保および適正利用の強化、食料・自給飼料等の安定生産・供給と環境負荷軽減の両立に取り組みながら、それを後押しする力強い政策支援を求めていくことが重要と考えております。

また、昨年は第31回J A北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」、「J Aの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」、「アグリアクション北海道の推進による農業・食・J Aへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。

今後、議案の達成に向けて、組合員・J A・連合会が一丸となって、生産現場の行動変容と組合員の意思結集による農政運動、J Aの経営管理の高度化やデジタル化の推進による業務効率化・生産性向上に取り組んでいかなければなりません。

さらに、消費者の皆さまには、J Aグループ北海道統一の情報発信の

フレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させるとともに、効果的な情報発信により、今まで以上に農業・食・J Aに対する理解を深めていただき、J Aグループが提唱する「国消国産」の認知を広めてまいります。

結びになりますが、本年は巳年で、巳（へび）は冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があると言われ、転じて、巳年は力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年だと言われています。

この謂われにあやかり、本年が北海道農業の飛躍の起首となること、皆さまのご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

以上



# 第31回 J A 北海道大会

「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」  
ひとを育み、ひとと歩む

11月20日(水)、札幌コンベンションセンターにて、第31回 J A 北海道大会が開催されました。  
全道各地から組合員・ J A 関連職員が集結、当 J A からは常勤役員のほか、理事・職員合わせて31名が参加しました。



## 北海道農業・地域社会・ J A を取り巻く環境

- 世界人口の増加により、食料獲得競争の激化が見込まれる。自然災害の多発、国際情勢の変化等により、食料安全保障の強化が最重要課題に。↓令和6年度、食料・農業・農村基本法改正
- 日本の食料自給率は低迷の一途。北海道は増加傾向。↓食料供給基地としての役割が高まっている
- 北海道の耕地面積はやや減少傾向、農業従事者は大きく減少。↓担い手の確保と農地の更なる集約化が求められている
- 生産資材価格は高止まりだが、農畜産物価格への反映は限定的。↓コスト削減に向けた取り組みの継続と、需要に左右されない所得確保への環境整備が必要
- 温室効果ガス削減等、世界的に環境意識が高まっている↓農業分野においても環境負荷低減の取り組み強化が進められている

### J A の人材確保と定着化の状況

- ・道内 J A の採用充足率は年々低下
- ・人口減少に伴い更なる低下見込み
- 人材確保の取り組み強化、デジタル化等による効率化が必要

### 北海道民の食と農・ J A に対する意識調査の結果

- ・ J A の認知度は5割、利用割合は3割に留まる
- ・若い世代ほど低い傾向
- 適正な価格形成や J A 職員の確保に向け、農業・食・ J A への理解醸成が必要

#### 基本目標 1

「 J A 運営のスパイラルアップ(好循環)」に向けて対話の成果を実践工夫をこらした対話の充実を通じたスパイラルアップ(好循環)の実現

【正組合員に対しての取り組み】

- 各 J A にて対話の質向上の取り組みを継続

【准組合員に対しての取り組み】

- 効果的な食農教育や J A の認知度向上の取り組みが必要

#### 基本目標 2

「 J A 運営の好循環」を支える人づくり・ J A 運営の強化

【人づくり(組合員)】

- 新規就農から経営継承後までの継続した育成機会の提供が必要

【人づくり(役職員)】

- 「採用」「離職防止」「職場づくり」を重層的に取り組むことが喫緊の課題

【 J A の経営基盤の確立・強化】

- 収支シミュレーションを踏まえ、それぞれの課題に応じた収支改善の実践に継続して取り組むことが必要

【連合会の横断的・一体的な事業展開】

- 人材不足に備え、デジタル技術を活用した業務効率化の更なる進展が必要。また、国民への理解醸成に向け、 J A グループ北海道のより一体となった広報の取り組みが必要

## 第30回 J A 北海道大会の総括

- 令和5年11月の実践調査によると、9つの項目のうち、低い項目でも87%以上の J A が実践↓次のような課題が抽出された

# 第31回大会の位置づけ

令和4年12月策定「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立に向けた展開方向」の実現のため、第30回大会の総括も踏まえ、次の3点に重点を置くこととした。

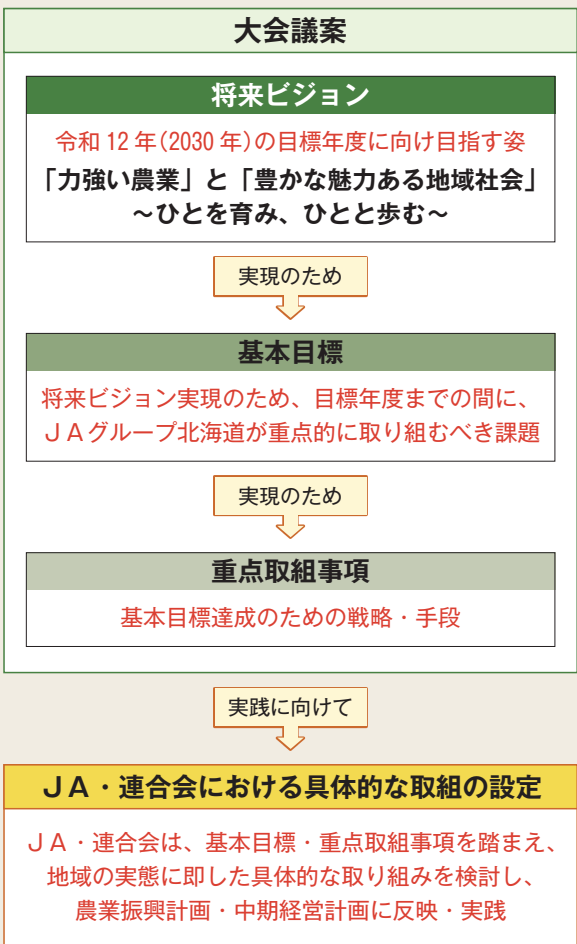
- ①生産現場の行動変容
- ②JAグループ北海道の組織・経営基盤の確立・強化
- ③国民の理解醸成

## 目標年度の設定

- ・腰を据えて取り組むには、3年では短い
- ・全国大会、食料・農業・農村基本計画のサイクルに合わせたい
- ➡実践期間は6年とする

| 和暦           | 令和4年              | 令和5年 | 令和6年   | 令和7年            | 令和8年 | 令和9年   | 令和10年      | 令和11年 | 令和12年  |
|--------------|-------------------|------|--------|-----------------|------|--------|------------|-------|--------|
| 西暦           | 2022              | 2023 | 2024   | 2025            | 2026 | 2027   | 2028       | 2029  | 2030   |
| 北海道大会        | 第30回大会実践期間        |      |        | 第31回・第32回大会実践期間 |      |        |            |       |        |
|              |                   |      | 第31回大会 |                 |      | 第32回大会 |            |       | 第33回大会 |
| 全国大会         | JAグループのめざす姿(10年後) |      |        |                 |      |        |            |       |        |
|              | 第29回大会実践期間        |      |        | 第30回大会実践期間      |      |        | 第31回大会実践期間 |       |        |
|              |                   |      | 第30回大会 |                 |      | 第31回大会 |            |       | 第32回大会 |
| 食料・農業・農村基本計画 | 見直し<br>令和7年3月     |      |        | 見直し<br>令和12年3月  |      |        |            |       |        |

## 大会議案の位置付け



## 将来ビジョンの継承

第28回大会において策定したJAグループ北海道の将来ビジョンについて、一部を見直したうえで継承する。

### 将来ビジョン

「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」  
ひとを育み、ひとと歩む

### 「力強い農業」の実現とは

- ・食料安全保障の強化に向け、食料自給率向上と国民・道民の豊かな食生活に貢献
- ・地域社会を支える基幹産業としての役割を發揮し、食料供給基地を担うにふさわしい所得の確保により、次代に継承できる持続可能な産業にする

- ・地域の担い手は地域で育成することを基本に、人材の安定確保による生産基盤確立
- 「豊かな魅力ある地域社会」の実現とは
- ・魅力ある北海道の農業やJAの役割を伝え、選ばれる農業・JAになる
- ・農業の魅力を生かした地域づくりに貢献する
- ・心の豊かさ、地域で暮らすことへの誇りを実感できる地域社会をつくる

### 「ひとを育み、ひとと歩む」とは

- ・農業は人が生きるうえで欠かせない食料を生産している。農業・食・JAへの理解醸成を通じ、農業は全ての「ひと」を育んでいる
- ・地域社会で生きる全ての人が「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」を実現するため、ともに歩んでいく



## 議案構成

### 将来ビジョン

## 「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」 ～ひとを育み、ひとと歩む～

農地の確保・適正利用、安定生産と環境負荷低減の両立、  
農業所得の安定的な確保

### 議案第1号

#### 食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立

##### 基本目標

- ①農地の確保と適正利用の強化による農業生産の展開
- ②需要が期待される食料・自給飼料等の安定生産・供給と農業における環境負荷低減の両立
- ③食料供給基地を担うにふさわしい農業所得の安定確保
- ④組合員の意思結集による農政運動の展開強化

①～④に対する 重点取組事項

農業経営をサポート

農業・食への理解醸成

### 議案第2号

#### JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立

##### 基本目標

- ①協同組合理念の次世代への継承
- ②持続可能なJA経営基盤の確立に向けた経営管理・経営統制の構築
- ③デジタル技術を活用した業務の効率化・生産性向上の追求
- ④事業継続に必要な人材の確保と定着化
- ⑤連合会の横断的な事業展開

①～⑤に対する 重点取組事項

### 議案第3号

#### 農業・食・JAへの理解醸成

**AGRIACTION!**  
HOKKAIDO

##### 基本目標

- ①アグリアクションによる農業・食・JAへの理解醸成
- ②食農教育の強化・充実による農業・食への理解醸成
- ③地域貢献活動の実践によるJAへの理解醸成

①～③に対する 重点取組事項

JAへの  
理解醸成

開会を待つ理事の皆さん。前大会は  
コロナウイルス感染防止のため会場と  
WEBの併用開催でしたが、今大会は  
通常通り会場での開催となりました。



## 議案第1号 食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立

| 基本目標①                                                                           | 基本目標②                                                                                                                    | 基本目標③                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 農地の確保と適正利用の強化による農業生産の展開                                                         | 需要が期待される食料・自給飼料等の安定生産・供給と農業における環境負荷低減の両立                                                                                 | 食料供給基地を担うにふさわしい農業所得の安定確保                                                          |
| 重点取組事項                                                                          | 重点取組事項                                                                                                                   | 重点取組事項                                                                            |
| ①地域計画(目標地図)のPDCAサイクルへの参画<br>②担い手と多様な農業人材の育成・確保・定着<br>③担い手や農地の受け皿経営体による農地の集積・集約化 | ①合理的な輪作体系の再構築・国民への安定供給が必要とされる作物の選択<br>②農業分野の技術革新<br>③物流供給体制の強化に向けた効率化・コスト削減<br>④化学肥料・農薬の適正利用・未利用資源の有効活用<br>⑤温室効果ガス排出量の削減 | ①農畜産物・国産飼料の生産性・品質向上<br>②生産コストの検証・見直しを通じた経営改善<br>③生産コスト等の販売価格への反映と新規販売用途の構築による収益向上 |



政策実現・予算反映、事業活用により現場の実践を後押し

基本目標④

組合員の意思結集による農政運動の展開強化

## 議案第2号 JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立

| 基本目標①                                                                 |  | 基本目標②                                                                        |                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------|--|------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 協同組合理念の次世代への継承                                                        |  | 持続可能なＪＡ経営基盤の確立に向けた経営管理・経営統制の構築                                               |                                                                 |
| 重点取組事項                                                                |  | 重点取組事項                                                                       |                                                                 |
| ①次期リーダー育成に向けた研修体系の構築・実践<br>②協同組合理念等を学ぶ機会の創出<br>③ＪＡ事業に係る意見交換の実施        |  | ①収支シミュレーションに基づく経営管理の高度化<br>②経営ビジョンの達成に向けた事業・業務・拠点等の再構築<br>③経営の健全性を高める経営統制の構築 |                                                                 |
| 基本目標③                                                                 |  | 基本目標④                                                                        | 基本目標⑤                                                           |
| デジタル技術を活用した業務の効率化・生産性向上の追求                                            |  | 事業継続に必要な人材の確保と定着化                                                            | 連合会の横断的な事業展開                                                    |
| 重点取組事項                                                                |  | 重点取組事項                                                                       | 重点取組事項                                                          |
| ①基幹系システムの共用化による事務の効率化とコスト削減<br>②購買受発注、販売集出荷にかかる事務の効率化<br>③組織のデジタル化の推進 |  | ①ＪＡ職員の人材確保<br>②職員の定着化に向けた働きがいのある職場づくり                                        | ①北農５連ＪＡ営農サポート協議会<br>②ＪＡ経営基盤強化支援プロジェクト<br>③ＪＡ健康寿命１００歳プロジェクト対策協議会 |

## 議案第3号 農業・食・JAへの理解醸成 AGRIACTION! HOKKAIDO

| 基本目標①                                                                      | 基本目標②                                   | 基本目標③                                                 |
|----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| アグリアクションによる農業・食・JAへの理解醸成                                                   | 食農教育の強化・充実による農業・食への理解醸成                 | 地域貢献活動の実践によるJAへの理解醸成                                  |
| 重点取組事項                                                                     | 重点取組事項                                  | 重点取組事項                                                |
| ①メディアの活用による農業・食・JAの魅力発信<br>②SNSを活用した農業・食・JAの魅力発信<br>③イベント等を通じた農業・食・JAの魅力発信 | ①食農教育の取り組み強化・充実<br>②学校教育における農業に関する授業の拡大 | ①地域貢献活動の実施<br>②SDGsに関する協同組合の役割発揮<br>③協同組合間連携による地域への貢献 |

大会では、上記3議案について説明された後、大会決議が採択されました。

北海道農業・地域社会・JAを取り巻く環境と、これまで実践してきた前大会の総括を踏まえて設定された、基本目標・重点取組事項。当JAにおいても、事業運営に反映し、着実な実践を図ってまいります。

### 大会決議

第31回JA北海道大会の将来ビジョンの実現に向けた各議案について、組合員・JA・連合会がそれぞれの役割を再確認するとともに、地域や組織の実態に応じた「実践方策」を設定し、決議事項の実践に取り組むものとする。

さらに、アグリアクションのもと、農業・食・JAの理解醸成に一層取り組むことで、組合員・JA役職員・地域住民など地域社会で生きる全ての「ひと」とともに「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」を達成するものとする。

令和6年11月20日

第31回JA北海道大会



## 絵本と一緒に開く、新年の扉

絵本はこどもが読むもの、というイメージを持つ方が多いと思いますが、おとなにこそ読んでもらいたい1冊や、こどもと一緒に読んでもらいたい1冊が、数多く存在します。

その魅力を伝え続けて45年！手稲区で絵本専門店を営む青田正徳さんに、おすすめの絵本をご紹介します。

新しい年の1ページ目を、絵本と一緒に開いてみませんか？

絵・文字・声で生まれる  
総合芸術

一般的に絵本は幼児期のものと認識されていますが、実は年齢に関係なく楽しんでもらえるものです。文字だけで成り立つ「本」とは違い、絵本には絵も文字も必要。さらに読み聞かせでは声も加わる。絵本はそれらが合わさってきた、言わば総合芸術です。

「絵」は共通言語。古代の壁画には生きることへの感謝や祈りが表現されていて、何万年も前に描かれたそれを、今、私たちが見ても理解できる。絵本も8割は絵で語らせるもので、書かれている文字を目で追ってしまうと、せっかく絵から発せられ

た「言葉」を聞き逃してしまいます。

だからできれば一人で読むときには、絵を目で楽しみながら文字は声に出して。お子さんと一緒に読むときにはぜひ、読み聞かせをしてあげて欲しいと思います。そうすることで、絵本の世界に入り込むことができますよ。

お勧めは  
「完結」していない絵本

最後まで読んだとき、「はい、おしまい」ときれいに完結している本より、「これで終わり？」というものの方が、想像力が掻き立てられます。小説は「知る」もの、絵本は「感じる」もの。絵と文字からその世界を想像し、繰り返し読むことで、

こどもと  
一緒に  
読んで欲しい  
1冊



いちご  
作・絵／新宮 晋

1粒のいちごも、私たちも、  
等しく「命」を与えられた生物。  
色鮮やかな絵は、  
眺めているだけでも楽しい。

1粒のいちごができるには、大地・空・太陽・雨…様々な要因があり、何一つ欠けてもいちごが実ることはありません。

1粒のいちごも「命」として誕生していること、それを口にする私たちもまた、「命」を与えられた生物であること。そんなことを、ページをめくるたびに思い出させてくれるような1冊です。

読みながら一緒に絵本の世界を「感じ」、その後を想像してみてください。



おとなに  
読んで欲しい  
1冊

きりんのうた  
作／大平まゆみ  
絵／ひだのかな代

ぞうの歌はあるのに、きりんの歌はない？  
平和と命の大切さを、改めて感じられる本

作者の大平まゆみさんは、元・札幌交響楽団のコンサートマスター。バイオリニストとして活躍していた2019年、身体を動かすのに必要な筋肉が痩せていく病氣・ALSを発症しました。声を出すことも、身体を動かすことも自由にならない病床で、「命」と向き合ったことをきっかけに執筆を決意。視線入力による意思伝達装置と自分の声を再生する音声合成ソフトを使用して発行しました。

バイオリニストとしてやり残したのは、「きりんのうた」を作ること。動物園できりんの寄贈に立ち会った際、演奏したのは他の動物の曲で、いつかきりんの曲を作りたいと思っていたという大平さん。その思いも同時に叶えた1冊です。「きりんのうた」が聞けるQRコード付。



## 「ちいさなえほんや ひだまり」

店主・青田正徳さん

児童図書出版社の販売代理店に勤めていた45年前、「スーホの白い馬」との出会いを機に、絵本の魅力を知る。

1994年、札幌で唯一の絵本専門店が廃業し、「このままでは良い本が埋もれてしまう」という危機感から絵本専門店を開業。魅力を伝え続け、令和6年春には開店30周年を迎えた。

「私が厳選した2,500冊の絵本を、自由に手に取ってもらえる“ちいさなえほんや”です。絵本選びのお手伝いもしますので、気軽に相談してください」。

手稲区新発寒6条5丁目14-3 011-695-2120

〔営業日〕金・土・日・月・祝 10:00~19:00

よくお子さんが、もう一回、もう一

「もう一回!」には…

きつと新たな発見や気づきがあります。物語が完結していない絵本に、読み手・聞き手がいて、初めて完成されるのだと僕は思っています。人気のある絵本、売れている絵本が必ずしも良い本とは限りません。最後のページの「その後」を想像できる本を、ぜひ手に取って欲しいと思います。

回、とお気に入りの絵本を持ってきますよね。これはそれだけその絵本の世界に入り込んでいるという証拠。絵本の世界にもう一度入りたい、その世界で新たな体験をしたい、そういう気持ちでその絵本を持つてくるのです。たまには違う絵本にしたら…と言わず、何度でもその世界を体験させてあげてください。こどもは想像力が豊かです。読むたびに違った想像の世界が広がります。想像力をさらに延ばすのに、絵本は最適ですよ。



幼稚園児  
保育園児  
小学生へ  
贈る1冊

鳴き声できずなを結ぶ  
エゾナキウサギ

写真・文／佐藤 圭

ひとりだけど、「ぼっち」じゃない。  
その生き方には、学ぶべき要素がたくさん!

「写真絵本」というジャンルの本です。エゾナキウサギのかわいらしさを楽しめるのはもちろんですが、かわいいだけに留まらないのがこの本の魅力。

北海道に人類が到達したのは3万年前、それに対しエゾナキウサギは、7万年前から生息していると言われています。かなりの先輩ですね。そんなエゾナキウサギ先輩は、群れで暮らすのではなく、「個」で生活し、困ったときには近くにいる「仲間」と支え合って生きています。

幼稚園や保育園、小学校で、輪に溶け込めないとダメ? 自分の気持ちを大切に、必要な時に助けあえる緩やかな繋がりでもいいじゃない—。



幼児期のお子さんへ  
贈る1冊

ぴたっ!

作・絵／あずみ虫

読み聞かせて  
「ぴたっ!」 と言うたびに、  
お子さんにくっついてあげてください!

色々な種類の動物の親子が、「ぴたっ!」という言葉とともにくっつく様子が描かれた絵本。対象年齢「2才～」の絵本の割には文字が少なく、面白くないのでは?と思われがちな1冊ですが、読み聞かせて「ぴたっ!」 と言うたびに、ぜひお子さんにくっついてあげてください。

読むたびにおとなの愛情を感じられる絵本は、きつとお気に入りの1冊になるはず。





# JAさっぽろ准組合員 コンベンション 2024

## 農と食をもっと身近に

10月20日(日)  
札幌グランドホテルにて  
准組合員 120組 240人参加



「農と食に携わる  
すべての人の  
想いを紡ぐ空間」、  
今年も

10月20日(日)、札幌グランドホテルで  
准組合員コンベンション2024を開催  
しました。

このイベントは、准組合員の皆さん  
に、JAさっぽろの農業を知ってもら  
い、応援してもらうことを目的として、  
2017年より開催。札幌グランドホテ  
ルで、JAさっぽろ産農畜産物を使用し  
たお食事を提供するスタイルでの開催  
は、本年度3年目となりました。

定員200人に対し、3000人を超  
える応募があり、座席数が許す限りの増  
員対応で、准組合員240人と関係者合  
わせて320人の皆さんにご参加いた  
だきました。

### schedule

- ・オープニングセレモニー
- ・トークショー  
出演：グッチーさん  
森結有花アナウンサー
- ・お食事
- ・パネルディスカッション  
出演：吉川千春さん(豊平地区組合員)  
嶋川正洋さん(豊平地区組合員)  
小林一裕さん(厚別地区組合員)  
伊藤博之さん(札幌グランドホテル)
- ・抽選会
- ・クロージングセレモニー



お食事には、パネルディスカッション  
出演の組合員が生産した農産物を使  
用しました。

### menu

- ◆小林農園のレタスを使用したサラダ
- ◆小林牧場牛乳・サトホロ(いちご)を  
使用したデザート
- ◆札幌黄玉葱・しいたけ・古川ポーク  
を使用した「ハッシュドポーク」



受付から会場までの通路には、広報誌の巻頭ページ  
で撮影された写真パネルを展示。

### グッチーさん&森アナウンサー のトークショー



北海道民にお馴染み！グッチーさんと  
関口直紀さんと、「あぐり王国北海道  
NEXT」にも出演中、笑顔がとっても  
キュートな森アナウンサー。

HBCで放送中の人気番組  
「グッチーな！」とタイアップ。  
このトークショーの様子は、  
番組内でも紹介されました。

グッチーさんと森アナウンサーに  
は、この日に備え、事前にパネルデ  
ィスカッション出演者の囲場を見学して  
もらいました。前段はその感想や思い  
出話が止まらず、時間を気にした森ア  
ナウンサーが先を促す場面も。

読書家だというグッチーさんが用意  
してきたのは「農畜産物に関係するタ  
イトルがついた本」。江國香織さんの  
「やわらかなレタス」やスペンサー・  
ジョンソンさんの「チーズはどこへ消  
えた？」などを紹介し、なぜこの本が  
面白いのか？などをグッチーさん独自  
の目線でお話いただきました。

テーブル対抗3択クイズも行なわ  
れ、初対面の方同士が協力して回答。  
会場は笑顔溢れる空間となりました。

## 生産者と伊藤総料理長による パネルディスカッション



サトホロ(いちご)  
生産者  
豊平地区組合員  
吉川 千春 さん

札幌でしか生産されておらず、ここでもしか味わえないサトホロ(いちご)は、酸味が強く、ジャムやソースに最適です。札幌で誕生したこの品種を、この先も作り続け、守っていききたいと思っています。

旬の時期に、すぐに冷凍すると、長く楽しむことができます。薄くカットしたいちごを平らにして冷凍しておくと使い勝手が良いですよ。食パンにのせて、砂糖をちよつとまぶしてトーストするのがお勧めです。

しいたけもきくらげも、皆さんが思い浮かべるような原木栽培ではなく、安定した品質を保つために「菌床栽培」という方法で栽培をしています。清田区有明は、水が綺麗でおいしい。うちのきのこがおいしい一因は、この水のおかげです。

しいたけを冷凍保存するときは、足と傘は別々に、傘は使いたい料理に適したサイズにカット。凍ったままで調理してください。しいたけって、実は足の方が味が濃くておいしいんですよ！ぜひ味わってみてください。

しいたけ・きくらげ  
生産者  
豊平地区組合員  
嶋川 正洋 さん



生産するうえで気をつけていることは、ルールの遵守。当たり前のことですが、これを日々、徹底して行なっています。外部機関にもそれを見てもらい、安全・安心、そして透明性のある生産を行なっています。

新鮮なうちに食べてもらうのが一番ですが、食べきれない場合は、切り口を1回カットして水を浸けて拭く。その後、新聞紙に包んで野菜室で保管すると、日持ちしますよ。

レタス生産者  
厚別地区組合員  
小林 一裕 さん



生産者の皆さんが大切に育てた農産物は、それだけでもおいしいのですが、そのおいしさをより引き出す工夫、どんな調理方法で、どのようなメニューにするのが最適か、それを常に考え、提供しています。特にJAさっぽろ産の野菜は味が濃く、野菜そのものに力があると感じています。

本日のメニューでは、サトホロはアイスクリーム自体にも使用しましたが、ソースにして一緒に味わっていただきました。しいたけは旨味を引き出しハッシュドポークに、きくらげとレタスは、食感を楽しみながら素材を味わってもらえるよう、サラダにしました。

札幌グランドホテル  
総料理長  
伊藤 博之 さん



## 参加者's VOICE

参加者は、9月に発行した准組合員向け広報誌「虹のしずく」で募集し、抽選で選ばれた方をご招待。参加された感想を伺いました。

生産者のプライド、JAさっぽろのプライドが、真っ直ぐなメッセージとして伝わりました。生産者が語るおいしい食べ方、保存方法、興味深かったです。

生産者の「生の声」が聞け、その生産物を味わうこともでき、貴重な体験でした。これからはもっと「JAさっぽろ産」の生産物に目を向け、食卓に並べたいと思います。

生産者の皆さんが私たちの「食」を支えてくれていることを、実感しました。JAは生産者と消費者の架け橋。准組合員として、少しでもその力になれば幸いです。

生産者の想いに触れ、一食一食をもっと大切に、おいしくいただこうと思いました。

JAさっぽろ地区の農業を守るために、消費者として何ができるか考える機会になりました。

スーパーに生産物が並ぶのは当たり前ではなく、生産者の労力・努力によるものだと、そのありがたみを改めて感じる機会となりました。



11月1日(金)、「第24回JAさっぽろ女性の集い」が札幌グランドホテルで開催され、124名の女性部員が参加しました。以前は定山溪1泊2日で行なわれていた行事ですが、1泊だと参加が難しい部員も多く、一昨年より日帰りで開催しています。

各地区の女性部員が一堂に会する、1年に1度の伝統行事！その様子をご紹介します。



## 第24回 JAさっぽろ女性の集い



司会を務めた  
土谷眞理子副部長。



嶋知子副部長の先導で、JA女性組織綱領の朗唱とJA女性の歌を合唱。



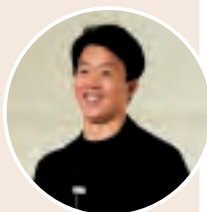
開会の挨拶をする  
菅原利恵部長。

今日は  
みんなで  
楽しみ  
ましょう！

### 元・日本ハムファイターズ正捕手 鶴岡慎也さんトークショー！

野球解説者として、北海道のみならず、全国で活躍されている鶴岡さん。現役時代の⑧話や、今、解説者として考えていること、そしてより野球を楽しんで観る方法などをお話いただきました。

写真はいくら撮ってもOK！話は聞きやすく面白く、とっても気さく。元々高い好感度が、更に上がったのではないのでしょうか？



鶴岡さんと団体写真が撮影できる権利は、抽選の結果、厚別支部(上)と石狩支部(下)が獲得！

### 手づくり品の販売・展示

部員の皆さんが作った作品を、販売・展示。販売の売り上げは、子どもへの支援に寄付されるほか、女性部の活動費として使われます。



販売

並べられた販売作品は、約360点！販売担当は本部役員の皆さんです。



手芸作品やリメイクした洋服など、9名の部員の皆さんが制作した作品の数々が展示されました。



## Special Lunch



3



1



2



4



5

1. 北海道産自家製サーモンマリネ  
レムラードソースと春菊ジェノベーゼ 秋茄子のコンフィ添え
2. 札幌産玉ねぎ(さつおう)のオニオングラタンスープ
3. ホテル自家製パン・バター
4. 古川ポークのローストと牛肉の椎茸ファルス  
ななつぼしのリゾットと札幌伝統野菜 札幌大長南蛮味噌添え
5. 札幌グランドホテル伝統のアップルパイ  
小林牧場物語さわやか牛乳のアイスクリーム添え

■ : JAさっぽろ産

## お食事

お食事は今年も、札幌グランドホテル伊藤総料理長がこの日のために考案してくださった特別メニュー。おしゃべりを楽しみながらいただきました。



お食事を楽しむ、北札幌支部の皆さん。

## 抽選会

集いを締めくくるのは、抽選会！参加部員 124 名に対し、景品はなんと 43 本。約 1/3 の方が当選する高確率の抽選会でした。

当選者のお名前が読み上げられるたび、開場は歓声と拍手に沸き、一様に笑顔で景品を受け取っていました。



女性理事賞の抽選中！丹羽恵子理事と横山静江理事がそれぞれ抽選を行ないました。来賓の皆さんもステージ上から、当選者に笑顔で拍手を送ります。



既に当選された方も、これから当選するかもしれない方も！談笑しながら抽選会を楽しむ平岸支部の皆さん。



鶴岡さんとツーショット写真を撮る鶴岡慎也賞は、5 名の方が当選。写真は篠路支部の高村曜子さん。



石狩支部の佐々木洋実さん(左)と小池千里さん(右)が仲良く首から下げているのは、本部三役手づくりの「レイ」。お菓子やエコバックなど、もらって嬉しい品々がぎっしり詰まっています。



また来年も  
みんなで  
集まりましょう！

参加者全員で記念撮影。豊平支部の皆さん。



支部事務局担当の職員も景品お渡し係として奮闘しました！



## 組合員さんの

## 秘伝の レシピ

## を紹介します

組合員の皆さんの秘伝のレシピを紹介するコーナーの4回目は、  
漬物のレシピを2つ紹介します。

本誌でも毎号ご紹介していますが、東区の「さとらんど」では毎月、様々な講座が開催されています。定期的に行われ人気となっているのが「漬物づくり講座」！

白石地区の長峯絹子さんと田頭恵美子さんが講師を務める回に、お邪魔しました。

### 秘伝レシピ No.5

#### 塩抜きしないで漬ける粕漬け

この日、さとらんど調理室には10名の生徒さんが集合。材料を使って実際に漬けたのは、長峯絹子さんのレシピ「塩抜きしないで漬ける粕漬け」です。

キュウリの粕漬けは、しんなりした食感が一般的。でも長峯さんのこの粕漬けはなんと、シャキシャキと食感が良いんです！

その秘訣はタイトルの通り、「塩抜きをしないで漬ける」こと。長峯家に嫁ぎ、お義母さんからたくさん教わったお漬物のなかのひとつのことです。

「夏にたくさんキュウリが採れたら、都度塩漬けにしておいて、こうして粕漬けにすることで1年中おいしく食べられますよ」。長峯家では毎年必ず漬ける、定番のお漬物だそうです。

漬けてから1ヶ月ごとに2回漬け替えをし、3ヶ月で完成！出来上がりが待ち遠しいおいしさです。



インターネットでいくらでも情報を得られる時代ですが、漬け方を実際に見せてもらい、細かな注意点や加減を教えてもらえるところ、疑問点を直接聞けるところが講座の良いところ。本誌でご紹介するレシピでは、受講者の皆さんが教えてもらっていた「秘訣」を、できる限り盛り込みました。

### 秘伝レシピ No.6

#### 人参みそ漬け

田頭恵美子さんのレシピ「人参みそ漬け」は、試食を行ないながら口頭で漬け方を伝授。簡単で誰にでも漬けられ、一晩置くだけですぐに食べられるのが魅力です。

「自宅にたくさんあった人参を、おいしく食べたいなあと思って考えたレシピ。人参が得意じゃない孫も、これなら食べられる！と言ってポリポリ食べています」。

人参の色はそのままなので、彩りも綺麗。冷蔵庫にある材料で、いますぐ作れますよ！

長峯絹子  
さん

田頭恵美子  
さん



秘伝レシピ

No.5

／ 長峯家の定番！ ／

## 塩抜きしないで 漬ける粕漬け



### 材料(20ℓ樽×1 樽分)

- 塩漬けキュウリまたはウリ …… 20ℓ樽分
  - 酒粕 …… 2kg
  - きざら …… 2kg
  - しょうゆ …… 1 カップ
- 材料 A ※材料 A は漬け替えるごとに必要

### MEMO

- ✓ キュウリはお庭で育ち過ぎたくらいの、太いものを使用する。細いものは塩漬けをすると糸のようになってしまいます。
- ✓ 塩漬けは、収穫(または購入)の都度、雪が降り積もるようなイメージで塩をまぶす。
- ✓ 樽で漬けるのが最適ですが、そこまでの量はちょっと…という場合は、大きめのボウルで塩漬けをしておき、保存袋で漬けることも可能。実際に講習では、保存袋で漬け方を教わりました。広報担当(T)の粕漬けは、冷蔵庫で漬け替えの日を待っています。時々状態を覗きながら、完成まで大事にしています。楽しみだな～。

### 作り方

- 1 塩漬けしたキュウリまたはウリの水分を切り、材料 A で漬ける。



◀ 塩漬けされたキュウリ。漬けながら塩を抜いていくので、洗いません！



- ▶ 材料 A は事前によく混ぜ合わせ、まんべんなく漬けていきます。

- ▼ 2kg くらいの重石をして、風通しの良い冷暗所で保管。(保存袋で漬ける時は牛乳1パックくらいの重さのものを乗せておく)



キュウリやウリから水分が抜けて、水があがっているはず！

- 2 1ヶ月後、キュウリまたはウリに付着した粕を手でしごいて落としてから、1と同じ手順で漬け替える。
- 3 更に1ヶ月後、2と同じ手順で漬け替える。
- 4 1ヶ月そのまま漬けておき、完成です。水でさっと粕を洗って食べましょう。完成後、1kg くらいの重石をして冷暗所で1年間保存可能！

講座では漬け替え分の材料 A も一緒に作りました。漬け替え分を入れたポリ袋は、冷凍庫で保管！粕が入っているのでガチガチに凍ることはないそうです。



秘伝レシピ

No.6

／ 誰でも簡単に、一晩で！ ／

## 人参みそ漬け



### 材料(人参 1kg 分)

- 人参 …… 1kg
- 味噌 …… 100g
- めんつゆ …… 少々

### 作り方

- 1 味噌とめんつゆ少々を混ぜ合わせ、二つ割にした人参を漬ける。
- 2 一晩おいたら食べ頃です。1週間くらいで食べきりましょう。

### MEMO

- ✓ 保存袋でも密閉できる保存容器でも。
- ✓ お好みの味噌とめんつゆを使って、分量もだいたいの目分量で OK ！



## 10/16(木)～31(木) JAさっぽろ青年部本部×奥芝商店 青年部員の生産物・10種類を使用 今年も食べ応え満点な スープカレーが完成！

JAさっぽろ青年部(大畑一郎部長)では、ホクレンビル地下1階にある「奥芝商店創成寺店」で、青年部員が生産した農産物を使用した特別メニューを期間限定販売しました。青年部員が丹精込めて生産した農産物の魅力を伝える目的で、札幌発祥の人気スープカレー専門店・奥芝商店と連携した、2年目の取り組みです。

今年は9名の青年部員がこの企画に協力、使用された食材は昨年の5種類から倍の10種類に。奥芝商店さんと協議を重ね、昨年から内容を大きくリニューアルしたメニューを提供しました。メニュー



メニューの開発にあたり、奥芝商店の皆さんが圃場を見学。生産への想いに触れていただきました。

使用されたのは、札幌黄・レッドオニオン・ブロッコリー・大根・ピーツ・小松菜・キャベツ・馬鈴薯・春菊・チーズ。彩りもGOOD！食欲をそそります。旬の農産物は、同店の濃厚な海老だしスープとも相性抜群でした。



タイトルは「札幌近郊の生産者さんと作り上げたプレミアム野菜チーズカレー」。1日の限定10食は、多くの日が完売となり大好評でした。

大畑部長は、「奥芝商店の皆さんが協力してくださり、青年部が掲げる『食べてもらえるまでが農業』を実践できたこと、またSTVラジオや北海道新聞、日本農業新聞にも取り上げていただき、多くの方に青年部の取り組みを伝えられたことを嬉しく思います」と話していました。



販売前には試食会も兼ねた本部役員会を開催。奥芝商店の皆さんとも交流を深めました。

## 10/29(火) 札幌伝統野菜「札幌大球」収穫 今年も収穫期を迎えました！ 札幌大球、3戸で約4,000玉を収穫

札幌伝統野菜のひとつ、「札幌大球」キャベツの収穫が清田区有明にて行なわれました。

初日は10月29日(火)、吉田照一さんの圃場で。1玉の重量が15kg前後にもなる大球の根元に、吉田さんご家族の皆さんが、ひとつひとつ包丁を入れていきました。計量と運搬を担当するのはJA職員等。経済部門からだけでなく、清田支店や本店の各室部からも有志を募り、20名が収穫作業に参加しました。



熟練された手つきで収穫を行なう吉田さん。根元に包丁を入れ、手早く外葉を落としていきます。

吉田さんを見ていると簡単そうだけど、これは難しいわ...



← 氏家常務



大球は仕分けの後、規格に合うものが市内量販店等へ出荷されました。

ひとつひとつ秤に乗せ、重量を確認していく作業。「13kg」「15kg!」と圃場に声が響きました。重量のある大球の時ほど、読み上げる声も大！

まずは、畑から切り離された大球を1ヵ所に山積み。その後、秤で計量し重量ごとに仕分けを行ないました。

この日に収穫されたのは約2,000玉。その多くは12～13kgで、最も大きなものは17kgでした。播種から収穫まで約半年かかる大球の栽培は難しく、吉田さんによると、今年収穫できたのは作付けの約3割とのこと。高温障害に適応できず、残念な年になったと話していました。

「札幌」の名が付く野菜を後世に残していきたい、そのような想いで大球の作付けをされているのは現在3戸。11月8日(金)までに全ての収穫作業を終え、合計約4,000玉が収穫されました。



参加部員が生産している多品目の野菜を取り揃えました。午前中で全て売り切れてしまった昨年の反省を活かし、今年は数量も調整。一日を通じてたくさんのお客様が野菜を購入されていました。

青年部 篠路支部  
**百合が原公園で野菜販売  
部員生産の多品目を陳列**

9/21(土)

青年部篠路支部(武田慈喜支部長)では、部員8名と職員2名が参加し、百合が原公園で行なわれた北区役所主催のぽっぴいフェスティバルで野菜の販売を行いました。

このイベントは同公園を舞台に、歌や踊り、ワークショップなどで秋を楽しんでもらおうというもの。同支部では、相対販売を行ないたいという部員の想いのもと、昨年より参加しています。

少し肌寒いなか販売を開始しましたが、午後には青空も見られ、家族連れなど多くのお客様が野菜を購入されていました。

(日下特派員)



小林さん(右)・丹羽さん(中央)は、さとらんどで28年間共に食育を行なってきた仲。阿吽の呼吸で披露された掛け合いは、絶妙でした。

豊平・厚別・篠路 組合員3名  
**どさんこワイド179出演  
「札幌大長ナンバン」PR!**

9/25(水)

STV「どさんこワイド179」内の企画「ときめき野菜通信」の「札幌を食べよう!札幌大長ナンバンで新米をおかわり!」と題した回に、豊平地区組合員・川瀬俊昭さん、厚別地区組合員・小林ヨシ子さん、篠路地区組合員・丹羽恵子さんが出演しました。

この日は、約15分間にわたり札幌伝統野菜や札幌大長ナンバンを紹介。生産者の川瀬さんが生産に対する想いやおすすめの食べ方を話し、北海道民のソウルフード・三升漬けと南蛮味噌の作り方を、小林さんと丹羽さんが実演しました。

昨年より販売されている、札幌大長ナンバンを使用した札幌グランドホテルオリジナルの南蛮味噌も紹介され、放送後には品切れに。入荷1か月待ちになるなど、PR効果は絶大でした。



見逃し配信はQRコードで。ぜひご視聴ください。



図案に沿って和紙を切り貼りし、筒状に丸めて仕上げました。スイッチを入れると筒の内側からあかりが灯り、作品の絵柄が照らされる仕組み。どこに飾ろうか迷ってしまいますね。

女性部 新琴似支部  
**本年2回目の手芸サークル  
作品製作と懇親会を楽しむ**

10/21(日)

女性部新琴似支部では、部員8名と職員2名が参加し、手芸サークル講習会兼懇親会を開催しました。

6月の開催時に引き続き、女性部員・沼田道子さん指導のもと、今回は「LEDあかりアート」を製作しました。作業工程が多いため時間がかかりましたが、無事作品を作り上げることができました。作品製作後は、お弁当を食べながら懇親会を行ない、楽しいひと時を過ごしました。

菅原利恵支部長は、「久々に部員の皆様にお会いでき、近況報告を兼ねた懇親会は楽しかったです。手芸の方は細かい作業が多く悪戦苦闘しましたが、力を合わせて完成することができました」と話していました。

(山崎特派員)



10/21(月)

## 資産管理部会 厚別支部

### 石狩方面へ日帰り現地研修 複数を視察し実りある一日

資産管理部会厚別支部（赤坂陽一支部長）では、会員18名と職員5名が参加し、石狩方面への日帰り現地視察研修会を開催しました。

研修先のミサワオープンファクトリーでは、独自の木質パネルの製造ラインと構造体を間近で見学、体感することができました。その後、ホクレンパールライスの工場や当JA石狩地区の野菜集出荷施設（ベジタブルファクトリー）を見学、地物市場「とれのさと」ではお買い物を楽しみ、実りある研修会となりました。

また、最後にはサッポロビール園で厚別支店職員・相談部資産管理課職員を交えた恒例の懇親会を行ない、会員・職員相互の親睦を図ることができました。

（奥田特派員）



ミサワオープンファクトリーにて。

10/22(火)

## 青年部 琴似支部

### 秋の見学会を実施 新蔵を竣工した 「千歳鶴」へ

青年部琴似支部（漆崎学支部長）では、部員7名と職員2名が参加し、秋の見学会を実施しました。

訪問先は、昨年64年ぶりに新しい酒蔵を竣工した日本清酒株式会社「千歳鶴」。新蔵見学では伝統を守りつつ、純米大吟醸酒や純米酒などの品質の高い特定名称酒を生産する過程を見学した他、明治5年創業・札幌唯一の酒蔵である千歳鶴の歴史や酒造りのこだわりなど、貴重なお話を聞くことができました。

（伊藤特派員）



「千歳鶴酒ミュージアム」にて。撮影用に杜氏が着る法被の貸し出しもありました。日本酒の試飲のほか、ここでしか購入できない蔵元限定酒などの用意もあり、たくさんお土産を購入。帰宅後も皆さん、千歳鶴の日本酒を存分に楽しめたとのことでした。

10/22(火)  
～24(木)

## 資産管理部会・青色申告会・女性部 西町支部

### 関東へ5年ぶりの道外旅行 部員同士の交流を深めた旅

資産管理部会西町支部（三本菅良治支部長）、青色申告会西町支部（齊藤信明支部長）、女性部西町支部（竹本美知子支部長）では、会員16名と職員2名が参加し、関東方面への2泊3日の3部会合同研修旅行を開催しました。

茨城ではひたち海浜公園で見頃のコキアを鑑賞。栃木へ移動し、大谷（おおや）資料館や特産品のかんぴょうを使ったお土産の買い物をしました。体調も万全に迎えた翌日は、1/25スケールで作られた世界の建造物が並ぶ東武スクエアワールドへ。ガリバー気分の世界一周旅行を楽しみました。

その後も、日光東照宮や華厳の滝、あしががフラワーパークなどの観光地を見学。最終日の夜はビンゴ大会で大いに盛り上がり、部員同士の交流を深めた旅を締めくくりました。（佐々木特派員）



道外への研修旅行は5年ぶり。笑顔溢れる楽しい旅路となりました。写真は、大谷資料館にて。大正時代の採掘跡が当時のまま残されており、異世界に迷い込んだような地下空間に感動！胸が高鳴りました。



掛川城にて。城まで続く石階段は段差が高く、たどり着くのが大変でした。翌日訪れた久能山東照宮も、同じく石階段に苦慮。大雨で足元が悪い中、傘を差しながら巡ったのも思い出のひとつです。

新琴似支店では、組合員15名と職員1名が参加し、静岡県への組合員親睦旅行を実施しました。静岡県の名所を巡る3泊4日の旅。いつでもどこからでも富士山を望めると期待していましたが、天候に恵まれず、3日目によりやく拌むことができませんでした。三島スカイウォークのキャッチコピーは「日本最長の吊橋で富士山を体感しよう」。気温27℃の蒸し暑い中ではありましたが、待望の富士山を眺めることができ、歓声があがりました。

特産品のサクラエビとしらすは毎食お膳に並び、郷土料理のいも汁のほか、焼津さかなセンターのまぐろのカマの煮つけなど、地元の料理も大いに堪能。おいしい食事や名所観光を通じて、親睦を深めた旅行となりました。

(松永特派員)

10/22(火)  
～25(金)

## 新琴似支店 組合員親睦旅行 静岡県の名所を巡る旅 観光・地元料理で親睦深める



寺田理事の発声により乾杯！

謝しておりました。  
(上野特派員)

清田支店では、プレミアホテルTSUBAKI札幌において、組合員54名と役員32名が参加し、「豊平地区組合員交流会」を開催しました。

工藤統括支店長の開会宣言と軽部代表理事組合長の挨拶に続き、寺田理事の乾杯のご発声によりつつがなく開宴。お互いの近況報告と思ひ出話に花を咲かせ、和やかな雰囲気の中、より一層親交を深めました。

結びは須合代表理事副組合長の一丁締め。また来年の交流会での再会を約束し閉会となりました。工藤統括支店長は「昨年に引き続き組合員皆さまのご協力で交流会が開催できたこと、素晴らしい時間が過ごせたことに職員一同心より感謝しております」。

11/1(金)

## 清田支店 組合員交流会 総勢86名が参加！ 話に花を咲かせ、親交深める



ジャガイモは、ノーザンルビーやレッドムーン、シャドーQueenを使ってカラフルに仕上げました。カボチャもダークホースとブラックのジョーの2種類を使用。PRポップに書かれた面白いそのネーミングも、お客様の心を掴むのに一役買いました。



女性部石狩支部(新居久美子支部長)では、地物市場「とれのさと」にて、部員13名と職員2名が参加し、「素揚げ野菜スティック」の販売を行いました。

この取り組みは支部活動の一環として、石狩産野菜を使用して何かできないか？という話から、素材の味をそのまま味わってもらえる素揚げ野菜の販売を行なうことにした。とれのさとで販売しているゴボウ・ジャガイモ・カボチャ・長芋をスティック状にして揚げ、カップに詰めて販売を行いました。

調理場でも販売ブースでも楽しみな作業をする部員の姿が見られ、用意した100パックは1時間半ほどで完売。売上の一部は石狩市へ寄付し、子ども支援に役立てられます。

11/10(日)

## 女性部 石狩支部 素揚げ野菜で素材の味を！ 石狩産野菜スティック販売



## 確定申告の基礎知識

### 定額減税編

# 定額減税の概要と、 個人事業主が定額減税を受ける 手続き方法・注意点を解説します

## 定額減税の対象者

### 個人事業主も定額減税の対象です

#### 【対象者】

- ・国内に住所を有するか、1年以上国内に継続して居所がある人。
- ・所得税に関わる年間合計所得額が1、805万円以下の人。
- ・給与収入のみの場合は2、000万円以下の人。
- ・申告する人と生計を一にする配偶者及び扶養親族等で、年間の合計所得額が48万円以下の人。

## 個人事業主が定額減税を受ける ときの手続き

予定納税で控除済の場合を除き、「確定

### 申告」で定額減税を受けます

- ・令和6年分の所得税の確定申告時に、定額減税分の特別控除額を所得税額から控除します。自身のほか、同一生計配偶者や扶養親族分も控除します。

## 個人住民税所得割の定額減税

- ・令和6年の第1期分の税額から控除されたいうで、住民税額の通知書が送付されます。
- ・定額控除は控除された金額の通知書とともに納付すればよく、別途手続きは不要です。

## 個人事業主に関する注意点

- ・従業員を雇用している場合は、令和6年

6月1日以降の給与の源泉徴収額から定額減税額を順次控除し、年末調整時点で定額減税額に基づき精算をします。

## 定額減税分を 控除しきれない場合

定額減税分を控除しきれない場合は、調整給付金が支給されます

- ・所得税または個人住民税所得割を納付しているものの、定額減税分を控除しきれない場合は、調整給付金が支給されます。
- ・支給額は所得税と個人住民税所得割、それぞれで控除不足額を計算し、合計額を1万円単位で切上げた金額となります。
- ・調整給付金の対象者には、市区町村から確認書が送付されます。

札幌市の申請は終了しています。

今回の記事は、国税庁等のホームページより抜粋して作成しております。詳細につきましては関連のホームページ等でご確認ください。

## 理事会だより

### 第7回定例理事会

令和6年10月30日(水)午後2時54分より

本店3階役員会議室において定例理事会が開催された。

#### ● 仮決算報告

1、第5次中期経営計画および令和6年度本店行動計画の仮決算総括について

2、令和6年度 地域農業振興計画の仮決算総括について

3、令和6年9月末財務状況報告

4、地区別懇談会資料について

#### ● 協議事項

1、第27回通常総代会の開催日時等について

第27回通常総代会を令和7年6月30日(月)共済ビル6階共済ホール(札幌市中央区北4条西1丁目)で開催することが説明され、可決決定。

2、『経理規程』の一部改正について

経理規程と信用事業統一事務手続との不一致を是正する改正である旨が説明され、可決決定。

3、大口融資の取り扱いについて

北札幌支店扱いの大口融資1件について、申込事項・取り組み経過・資金計画・財務状況・保全状況・弁済見込み等が説明され、協議後、可決決定。

#### ● 報告事項

1、内部監査結果報告

2、令和6年度組合員親睦大新年会の開催について

3、令和6年度上期苦情・相談等の発生状況について

4、令和6年度上期コンプライアンス事故報告について

5、令和6年度上期コンプライアンス・プログラムを取り組み状況について

6、反社会的勢力排除対応管理先状況報告

7、疑わしい取引の届出状況報告について

8、令和6年度上半期余裕金運用実績報告

9、総体的なリスク量の報告について

10、有価証券に係るリスクの量的管理報告

11、令和6年度上半期の子会社等に対する信用供与等額の実績報告

12、利益相反取引(包括事前承認)の経過報告について

13、令和6年9月末貸出金に係る信用集中

#### リスク報告

14、令和6年度JA共済コンプライアンス点検結果報告

15、米麦乾燥調製施設労働災害に係る対応について

16、農作物作況報告

17、9月末組合員加入・脱退状況および未済持分譲渡報告

18、10月の動静と11月の予定について

19、札幌協同振興(株)の令和6年度上半期実績報告

(閉会・午後4時26分)



## JAさっぽろDATA

令和6年10月末業務実績

令和6年9月末業務実績

| 組合員数    | 正組合員 | 3,772名       | 3,778名       |
|---------|------|--------------|--------------|
|         | 准組合員 | 34,086名      | 34,182名      |
| 合 計     |      | 37,858名      | 37,970名      |
| 出資金残高   |      | 74億8千6百万円    | 74億7千2百万円    |
| 販売取扱高   |      | 29億9千8百万円    | 21億4千5百万円    |
| 購買供給高   |      | 18億5千4百万円    | 16億4千3百万円    |
| 貯金残高    |      | 3,705億9千4百万円 | 3,692億1千万円   |
| 融資残高    |      | 1,078億5千5百万円 | 1,078億5千6百万円 |
| 共済保有高   |      | 6,327億6千4百万円 | 6,327億8千8百万円 |
| 施設建設取扱高 |      | 6千5百万円       | 6千5百万円       |
| 管理受託戸数  |      | 4,749戸       | 4,749戸       |

### JAネットバンクを装った フィッシングメールやサイトに ご注意ください

JAネットバンクを装ったフィッシングメールが不特定多数に送付され、JAネットバンクを装ったサイトが開設されていることが判明しました。「異常なログインによりJAネットバンクが一時利用停止されている」と偽り、利用停止解除のためフィッシングサイトへ誘導する内容で、ログインID・パスワード等を不正に取得する手口です。このようなメールとJAバンクは何ら関係ございませんので、不審なメールにはご注意くださいませうお願いいたします。

JAネットバンクに関するお問い合わせ

【JAネットバンクヘルプデスク】  
フリーダイヤル **0120-058-098**  
(平日 9:00~21:00 土・日・祝日 9:00~17:00)

### 土壌診断料金等の改正について

札幌市

札幌市の土壌診断は、令和7年4月1日より、下記の通り変更となります。

対象者

変更前 札幌市内で農業を営む生産者

変更後 札幌市内で農業を営む生産者  
※分析・診断対象の土壌は市内の農地に限ります

料 金

変更前 1検体 1,500円

変更後 1検体 2,100円

ご不明な点は、経済部営農販売課(011-782-8130)へお問い合わせください。

## 年末・年始 営業体制のご案内

年末年始の各部署の営業体制につきましては、下記の通りとさせていただきます。  
 組合員の皆さまにはご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

|                        | 12/28<br>(土)   | 12/29<br>(日)        | 12/30<br>(月)       | 12/31<br>(火)       | 1/1<br>(水) | 1/2<br>(木)         | 1/3<br>(金)         | 1/4<br>(土)     | 1/5<br>(日) | 1/6<br>(月)      |
|------------------------|----------------|---------------------|--------------------|--------------------|------------|--------------------|--------------------|----------------|------------|-----------------|
| 本店(ローンプラザ・資産管理課除く)・経済店 | 休業             | 休業                  | 通常営業               | 休業                 | 休業         | 休業                 | 休業                 | 休業             | 休業         | 通常営業            |
| ローンプラザ                 | 通常営業           | 通常営業                | 通常営業               | 休業                 | 休業         | 休業                 | 休業                 | 休業             | 休業         | 通常営業            |
| 資産管理課(本店)              | 休業             | 休業                  | 通常営業               | 休業                 | 休業         | 休業                 | 休業                 | 休業             | 休業         | 通常営業            |
| 資産管理課(厚別)              | 通常営業           | 通常営業                | 通常営業               | 休業                 | 休業         | 休業                 | 休業                 | 休業             | 休業         | 通常営業            |
| 八幡給油所                  | 通常営業           | 通常営業                | 時短営業<br>8:00~12:00 | 休業                 | 休業         | 休業                 | 休業                 | 通常営業           | 通常営業       | 通常営業            |
| 花畔給油所                  | 通常営業           | 通常営業                | 通常営業               | 時短営業<br>7:00~17:00 | 休業         | 時短営業<br>9:00~17:00 | 時短営業<br>9:00~17:00 | 通常営業           | 通常営業       | 通常営業            |
| とれのさと                  | 通常営業           | 時短営業<br>10:00~12:00 | 休業                 | 休業                 | 休業         | 休業                 | 休業                 | 休業             | 休業         | 休業<br>(10日まで休業) |
| 金融共済窓口<br>相談課          | 休業             | 休業                  | 通常営業               | 休業                 | 休業         | 休業                 | 休業                 | 休業             | 休業         | 通常営業            |
| ATM                    | 稼働<br>(一部店舗除く) | 稼働休止                | 稼働                 | 稼働休止               | 稼働休止       | 稼働休止               | 稼働休止               | 稼働<br>(一部店舗除く) | 稼働休止       | 稼働              |



Column  
My best shot



気温も低く風の強い日もある中、人の腰の高さまで掘り起こし、手で一本一本収穫した長芋は、曲がらず真っすぐ伸びたとても立派な長芋でした。

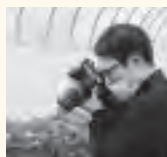


Photo by 曾我 孝博  
2020 年からフリーランスのフォトグラファーとして主に札幌市内で活動。今年度も引き続き「虹の大樹」表紙と巻頭写真の撮影を担当します。

今年も琴似支店に  
おばけカボチャ登場！

9月の下旬、店舗入り口と店内の2か所に、それぞれ2体のおばけカボチャが登場！おとなの膝の高さまである大きなカボチャに、お散歩中の方や小さなお子さんも興味津々。

このカボチャは、組合員さんがご厚意により寄贈してくれたもの。楽し気な表情のカボチャに、みんなが元気をもらいました！



琴似支店をハロウィン色に染めてくれたカボチャたちは、冬の訪れとともに静かにこの地を去りました。

